学校番号	４０８

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新選「世界史Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分の生活している地域の歴史にも関心を持ちましょう。
・古い時代の歴史的事象にも、現代につながるエッセンスがある事を理解しましょう。
・様々な世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本のあり方を考えましょう。

2　学習の到達目標

・自然環境（地理）と人間とのかかわり、日本の歴史と世界の歴史とのつながり、日常生活の中に見られる世界史を学習し、世界の歴史への興味関心を高める。
・古代から現代にいたる世界の歴史の枠組みと展開を、地域世界の動向に焦点を当てて学習し、具体的な歴史像を描けるようにする。
・各地域の文化の多様性、複合性、普遍性を学び、広い視野を持った歴史像を持てるようにする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自分の持つ文化や自分自身の行動規範、自分の属する集団の志向といったものに、過去の歴史が深く影を落としている事への理解を深めている。	現代社会がかかえる諸問題を、歴史的観点から考察しており、偏った判断をするのではなく、歴史的過程や現代にいたる影響を、適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を読み、理解するとともに、有用な情報を選択して、まとめる事ができる。	世界の歴史についての基本的な事柄を理解し、一般的常識的な知識を身につけている。また、地理的な知識も、歴史と関連づけながら、身につけている。
評価方法	授業態度 レポート（主題学習）	定期考査 プリントの提出(主題学習) ノートの提出	定期考査 プリントの提出（主題学習） ノートの提出	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	古代文明の形成	・人類の登場 ・ユーラシア諸文明の状況	○	 ○	 ○	○	a:人類史の始まりと、古代の文明に関わる主題を、意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 b:教材を、多面的に考察し、その過程を適切に表現している。 c:古代の諸地域の文明に関する情報を、選択して図表などにまとめる事ができる。 d:古代の諸地域の知識を理解し、身につけている。	ノート プリント 定期考査
1学期	古代の諸地域の動き	・地中海世界の形成 ・東アジア世界の形成	○	 ○	○	 ○	a:地中海世界の成立と発展について、意欲的に追究しようとしている。 b:各地域の歴史的発展や他地域との交流などについて多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:教科書の資料や地図をよく理解し、まとめる事ができている。 d:各地域の歴史の特質について、その知識を身につけている。	ノート プリント 定期考査
2学期	イスラーム世界とヨーロッパ	・イスラーム世界の形成と拡大 ・ビザンツ帝国と東ヨーロッパ世界 ・西ヨーロッパ世界の形成と変動	○	 ○ ○	 ○	○ ○	a:イスラームについての関心を高め、意欲的に学ぼうとしている。 b:他地域との交流の歴史を、適切に表現できる。 c:必要な資料を収集し、読み取り、まとめたりしている。 d:各地域の歴史的形成と交流やその影響について、よく理解している。	ノート プリント 定期考査

2学期	ヨーロッパの拡大とアジア	・大航海時代 ・ルネサンスと宗教改革 ・近代主権国家の成立 ・産業革命とその影響	 ○ ○ 	○ ○ 	○ ○	 ○ ○	a:現代社会につながってくる歴史的事象について学ぼうとしている。 b:ヨーロッパ文化の変容について考察し、世界商業の発展について、表現している。 c:必要な資料等を選択して読み取っている。 d:各地域の新しい状況や歴史的変化について、知識を身につけている。	ノート プリント 定期考査
3学期	近代世界の形成	・フランス革命とその影響 ・世界市場の形成とアジアの状況 ・世界の一体化と現代の課題 ・第二次世界大戦後の世界 ・冷戦の展開とその後	 ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ 	○ ○ ○ ○	a:近代社会の成立について、関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:近代以降の諸地域の変化と特質を考察しようとしている。 c:近代史にかかわる諸資料を収集し、まとめようとしている。 d:冷戦時代とその後の社会が直面している諸問題の歴史的背景を理解し、その知識を身につけている。	ノート プリント 定期考査